

令和7年10月31日

津山教育事務所管内

小・中学校長、義務教育学校長 殿

津山市教育委員会教育長 有本 明彦

津山市立高野小学校長 高岡 昌司

令和7年度津山東中学校ブロック小・中連携学力向上事業

高野小学校第2回授業研究会のご案内

錦秋の候、皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日の第1回研究発表会では、40名を超えるご参加をいただき、誠にありがとうございました。9月の発表会に引き続き、第2回の研究発表会の案内を以下の通り開催いたします。

公私ともにご多用とは存じますが、お誘い合わせのうえご来校いただきたくご案内申し上げます。

○日 時 令和7年11月28日（金） 13:30～16:40

○会 場 津山市立高野小学校（津山市高野本郷1041）中国道津山ICより車5分

○日 程

13:20 13:35 14:20 14:30 14:50 16:00 16:20 16:30

受付	公開授業	移動	全体会	研究協議 分科会	指導 講評	閉 会
----	------	----	-----	-------------	----------	--------

16:45

☆公開授業（13:35～14:20）

学 年	指 導 者	教科	単 元 名	場 所
2年1組	春名 昌明	算数	かけ算（2）「九九をつくろう」	2年1組教室
4年1組	樂万 恵子	国語	説明文「くらしの中の和と洋」	4年1組教室
5年2組	宗森 聡志	算数	「四角形と三角形の面積」	5年2組教室

☆全体会（14:30～14:50）

- ・学校長あいさつ 高岡 昌司 校長
- ・本校の研究について （研究主任） 樂万 恵子 指導教諭
- ・研究協議の視点について （教務主任） 小坂 智子 主幹教諭

☆研究協議分科会（14：50～16：00）

分科会	場所	協議内容
低学年部会	2年1組教室	・非認知能力を育てる授業づくり
中学年部会	音楽室	・「ギミックブラッシュアップシート」の活用
高学年部会	6年1組教室	・本時の授業について

☆指導講評（16：00～16：20）

指導	津山教育事務所 義務教育支援課	参事	山田 美幸 先生
	津山市教育委員会 学校教育課	指導主査	杉本 恵 先生
助言者	津山市教育委員会 学校教育課	指導主事	吉田 翔 先生

【研究主題】『非認知能力を育成することを意図した教育活動』

「やりたい・できた・わかった」を大切に授業づくり(算数・国語・外国語)

～ 子ども達の意欲を引き出す【ギミック】の工夫 ～

★【非認知能力とは・・・】

非認知能力は、数値では表せない力で、具体的には、やる気、忍耐力、協調性、自制心など、人の心や社会性に関係する力です。自分を高めようとしたり、感情をコントロールしたりしながら、自分と他者を大切にする力の育成を重視しています。

★【高野小ギミックブラッシュアップシート（GBUS）を活用するとは・・・】



津山市立高野小学校 GBUSのギミックブラッシュアップシート		授業者名	指導教員 桑方 恵子
教科	算数(口データの活用)	学年など	4年1組 25人
単元	算数で読みとこう「給食の食べ残しをへらそう」(1/1時間)		
本時の目標	既習内容を活用して棒グラフや折れ線グラフ、表を考察し、問題解決能力・算数能力を高める。		
非認知能力	序盤：ギミック①(0分～5分) □おきかえ □おきかえ □おきかえ □おきかえ □おきかえ 「令和3年度の給食の廃棄量を調べ、523万トン(注)は国民全員が1年間毎日口にしたら、1人1人1日あたり約1.4kgの給食を捨ててしまうことになる。」「データ1とデータ2を比べて、学校で残った給食の量と残った理由について考える。」	中盤：ギミック②(10分～30分) □おきかえ □おきかえ □おきかえ □おきかえ □おきかえ 「グループごとにデータ3～6のうち2つを選び、そのデータをもとに学校で残った給食の量と残った理由について話し合う。」「グループで話し合った理由を発表する。」	終盤：ギミック③(30分～40分) □おきかえ □おきかえ □おきかえ □おきかえ □おきかえ 「給食の献立表と写真などをとらえて、4～5での給食の残った量について話し合う。」「データ1では給食をなるべく残さないためにはどのようなことができるかをグループで話し合う。」
学びの姿	□空間 □数値 □表 □折線 □表 □折線 □表 □折線 「そんなに多くはないのではなかろうか。」「人がおにぎり一つ分も残しているとは思わなかった。」「苦手な献立の時は多く残っているのではないかな。」 「献立の変化とは関係なさそうだな。」「好きな献立の時は少ない。」「野菜が苦手な人が多いけど、残った量が少ない日があるよ。」「他のグループのデータも知りたいな。」 「野菜や魚の時に残っている。」「糖の時は食べている。」「食料品も出てくる減額で残って食べてみる。」「配膳の時間を少なくする。」「食べられる量だけ残す。」		
閉鎖	「(注)廃棄物処理法」 「データ1は1日1人あたり1.4kg」 「(注)1日の給食(※残し量)」		

＜高野小の授業研究提案＞

「授業で認知能力と非認知能力を一体的に育てること」を目的として、児童の心を動かすギミック(しかけ)を授業にとり入れる。授業者は児童の感情のイメージを予想し、導入、展開、終盤のそれぞれの場面で、非認知能力を意識したギミックをしかける。見える化したシート。

授業
能力
の
図

○参加申し込み QRコードから、**令和7年11月25日(月)まで**にお願いします。

【お問い合わせ】

津山市立高野小学校(教頭：野亀)

〒708-1125 津山市高野本郷1041番地

TEL 0868-26-1609 FAX 0868-26-1879

E-mail takano@ed-tsuyama.jp

